

総会 5月17日(火)

木村市長、風見市議会議長を来賓に仰ぎ開催しました。議事すべてが承認され、更なる進展を目指して新年度がスタートしました。

アトラクションは、茨城NPOセンター・コモンス代表理事横田能洋氏の講演「多文化共生のまちづくりについて」でした。増え続ける外国籍住民との共生・受け入れ環境について、実践・課題が話され私達も多くの事に啓発されました。

山田 外志枝



渋沢栄一記念館視察研修 8月26日(金)



《参加者の声》

2024年に発行される新一万円札の肖像、大河ドラマでは生涯を描かれた人。渋沢栄一の生家は埼玉県深谷市血洗島にあります。残念ながら今回の研修では生家は工事中の為に見学することができませんでした。渋沢栄一記念館で、アンドロイドによる「道徳経済合一説」の講義を聴き、栄一の生涯の資料や写真を見学し、より身近に感じることができました。その後、いところで学問の師でもあった、尾高惇忠の生家へ行きました。裏庭では藍玉の藍が栽培されていました。深谷の郷土料理の「煮ぼうとう」は、平麺に野菜がたっぷりの醤油味のうどんは栄一も好んで食べたとのことでした。

コロナ禍での研修視察、十分注意しながら一日を楽しんで帰路につきました。

石塚 千枝子



編集後記

コロナ禍での活動も3年目となりました。一日も早い収束を願いつつ、これからも感染対策等十分配慮しながら活動してまいります。今回も会報発行にあたり、事務局及び関係団体の皆様にご協力頂きありがとうございました。

男女共同参画社会づくりに向けての全国会議 6月28日(火)

《参加者の声》

令和4年度男女共同参画社会づくりに向けての全国会議がコロナ禍の為、動画配信(観客なし)になり、市役所3階大会議室においてオンライン研修を行いました。今年の課題は、「『あなたらしい』を築く、『あなたらしい』社会へ」であり、東京工大准教授、治部氏をコーディネーターに4名のパネラーによるディスカッションが行われました。

それぞれの個性と多様性が尊重されて前向きに生きがいを感じられる社会実現をしていくためには、個人、企業への意識改革の啓発の重要性、行政によるサポート体制などの提案が出されました。

倉持 恵子



ぽーとなー

ばんどう市女性団体協議会 会報

Vol.17

《目的》 私たちは、市内の女性団体が相互に連携・協力することにより、構成団体の一層の活動強化並びに男女共同参画を推進することを目的とする。 ~規約第2条より~

坂東市男女共同参画講演会 12月19日(月) 坂東市役所 多目的ホール 「SDGsが目指す男女共同参画社会」-今地域社会に問われていること-



常磐大学・常磐短期大学 学長 富田 敬子 氏

コロナ感染が広まり計画から三年越しで叶った今回の講演会は、坂東市トップセミナーとして市内事業所や団体のトップの皆様や、多くの市民の皆様にも参加いただき開催されました。世界各国の男女差の捉え方の違いや、各国の人口移動統計からみて、先進国の中でも日本の女性社会参画が遅れている事など、世界視野でみる日本の男女共同参画の現実と、女性など脆弱な立場に置かれる人々の人権を享受できるような社会をつくること国連設立以来の悲願でもあり、国連における開発課題の一つとして女性の地位向上の動きは、ジェンダー平等に向けての動きに包括されながら発展してきたことなどを踏まえて、女性の地位は多面的に理解されなければならない。日本では、女性の政治分野への参画や管理職の比率に於いてジェンダー格差の解消が急務であると説かれ、男女共同参画社会の推進は地方創生の鍵であると、感慨深く実のあるご講演を頂きました。 中村 佳子

Profile

水戸市出身。1988年にニューヨークの国連経済社会分析局に入局後、2009年~2018年まで国連本部経済社会局次長を務め、持続可能な社会の実現を目指す行動計画SDGs(エスディージーズ)指標の策定にも携わり、現在も国連国際人口移動統計専門家グループのメンバーを務めながら、2019年4月より現職。



令和4年度「ばんどう市女性団体協議会」主な事業

- | | |
|-------------------------|------------------------|
| 5月 総会 | 10月 市長を囲んでパパママ懇談会Part3 |
| 6月 男女共同参画社会づくりに向けての全国会議 | 12月 坂東市男女共同参画講演会 |
| 8月 視察研修 | 3月 会報第17号発行 |

構成団体(連絡先)

- | | | | |
|------------|-------------------|---------------|------------------|
| 坂東市女性フォーラム | TEL 0297-35-0912 | ガールスカウト茨城県第8団 | TEL 0297-30-5171 |
| 坂東市更生保護女性会 | TEL 0297-44-0808 | 坂東市交通安全母の会 | TEL 0297-21-2180 |
| 坂東こども劇場 | TEL 0297-36-3504 | 坂東市地域女性団体連絡会 | TEL 0297-21-2204 |
| ばんどう舞祭倶楽部 | TEL 080-6893-1207 | | |

会員募集中!

各団体の問合せ等詳しくは、坂東市役所市民協働課 (TEL0297-21-2183)へ。個人でも入会可。

会長あいさつ 「21世紀は女性の時代」



会長
服部 恵子

21世紀も四半世紀、昭和の時代より現在の女性たちは、実情は違えども、自由で華やかな世界を満喫しているようにも見えます。男性は、どうでしょうか？未だ家父長制の名残りで一家の重い荷を背負い、家族や家庭を支える為苦しんでいる方もいるように見えます。男だからこう、女はこうしなさい、と昔からの慣習にとらわれた役割分担意識で未だ縛られて日本ではジェンダー平等は遠いのでしょうか。

私が男女共同参画社会に関わるようになったのは、茨城県が主催する地域の女性リーダーを海外先進地で研修する事業（デンマーク、フランス、イギリスの女性政策や教育、環境、高齢者対策を研修）に派遣され、勉強させて頂きその成果を地域に還元することがミッションでした。その当時も北欧デンマークは、男性が子育てに参画し長期の育休を取り、女性の国会議員や大臣が大勢活躍し、環境面では風力発電の風車が林立し、街中の道路では自転車レーンが幅を効かせて自転車通勤を推進するエコ社会、子育ての環境も充実して街中の公園で子育て中のパパ友！の姿があちこちで見られました。坂東市でも男女がともに家庭生活・仕事・地域を支え合い思いやりの温かい社会で子育てをみんなでしたいものです。

令和5年6月G7サミット男女共同参画大臣会議が栃木県日光市であります。G7諸国中、同性婚・選択的夫婦別姓・LGBTQ・ジェンダー平等ともに日本は最低で、各国から非難される現実です。

男女平等や女性の人権を考え推進する当団体も、設立以来市民の皆様世界の標準や国連のSDGs等や国・県・市の施策を発信し、学習の機会を市民に提供し続けております。平等、安全、安心等に女性・高齢者・子供・障がい者・LGBTQ等弱者の声を聞き改善する為の行動を発信してまいりましたが、まだまだ力が届かず残念です。市民の皆様の後押しを頂き、悲しい思いをする方がいない坂東市になるよう、さらに活動してまいります。どうぞお力添え下さい。

特別寄稿

少子高齢化が進み、地域経済が縮小傾向にある中、地域の持続可能性の鍵は女性が握っていると、私は日頃から強く感じています。

コロナ禍で働き方が多様化し、県内への転入が増える中、20代・30代の女性の都市部への流出は、変わらず続いているという報道を目にしました。総務省の人口推計では、本県の20代・30代に占める女性の割合は、全国ワーストの47.5%となっています。これは、就職、結婚、出産など目まぐるしい変化を経験する20代・30代の女性にとって、茨城県で暮らすことに魅力を感じられないという表れではないでしょうか。そして近年、若い女性の自殺者の比率が増加している本県の状況を見ると、むしろ住みにくい県と認識されているのかもしれませんが。

そのような現状を打破し、私たちが住み暮らし、愛するこの地域を持続可能なものとするためには、若者、特に若い女性が希望を抱いて地元から離れたとしても、地元を想い続け、この地に帰ってきたいくなるまちを、県をつくっていかねばなりません。

茨城県では、今年度より大井川知事のもと、「いばらき幸福度指標」に基づいた政策を実施していますが、私は、是非とも県内で調査をするなど若者、特に若い女性の生の声を聞いた上で、この幸福度指標を男女別・年齢別で数値化することも含め、若者世代にコミットした、実効性のある政策を進めていただきたいと要望しています。

最後になりますが、今後とも県民の皆様の声なき声に真摯に耳を傾け、真心の政治の実現を目指し、県政発展の一助となれるよう、邁進して参ります。何卒ご指導ご鞭撻賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



茨城県議会議員
石塚 隼人

男女共同参画講演会でのアンケート（感想・意見）

感想・意見

70歳以上（男性）

障がい者相談員（福祉）の面から参加させていただきました。健常者、障がい者による権利平等及び、差別解消法の設立と現状社会との格差について同等のSDGsの考え方を学ぶことができました。

30代（女性）

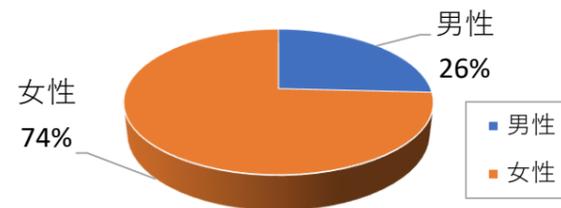
世界から見た日本、日本の中の茨城の立ち位置等分かりやすく説明していただきありがとうございました。SDGsの事はFBで山梨の会に参加して知りました。これから女性が政治への参加をすることが大切という点にとっても共感しました。

50代（女性）

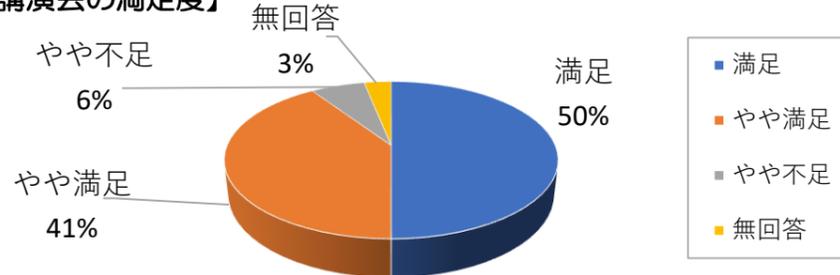
ジェンダー平等を理解するうえで、「おにぎり10個」の例えはとても分かりやすかったです。SDGsのゴールが相互に関連していることを知ることができ勉強になりました。国際的に活躍している先生のお話を拝聴できる機会をいただけたこと大変ありがとうございました。

【来場者数】

男性	8人
女性	23人



【講演会の満足度】



70歳以上（女性）

SDGsの精神は昔から日本人に伝えられてきた、物を大切に節約の精神及び生き物を大切に愛する心と同じような気もします。身の回りのできることから心掛けてみたいと思います。

70歳以上（女性）

今日富田さんが話されていた、女性の管理職を作ること。市議さんに女性を入れていくこと。ぜひ、市長へ伝えてほしいと思いました。

50代（女性）

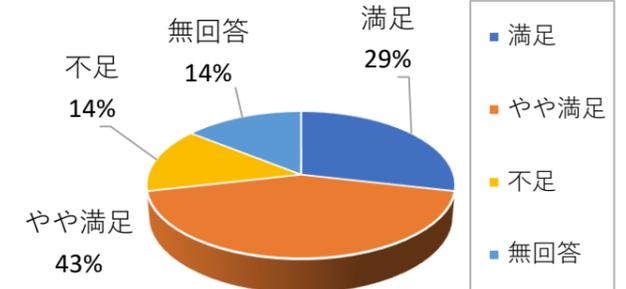
男女平等について、改めて深く考えさせられました。現在その係を担当しておりまして、勉強になりました。ありがとうございました。

「市長を囲んでパママ懇談会」Part 3 10月24日(火)



アンケート集計結果

【懇談会の満足度】



市長と参加者8名による第3回目の懇談会が、市役所3階大会議室で和気あいあいと行われました。

主に給食についての意見が多く、参加してみてどうでしたか？の質問に、普段はなかなか市長とお目にかかれないし、ましてやお話をする機会などもないので、今回、市長とざっくばらんにお話する事ができ、とてもよかったです。直に市長と話ができて、親近感がわきました。市長が話しやすく安心しました。あつという間の時間でした。という感想の声でした。

まだ3回目ではありますが、この企画を続けていけたらいいなあと思っています。

武田 まゆみ

感想・意見

〇是非”どうしたらできるか”を考えていただきたいです。もう少し気軽に各課の方とお話できる機会があるといいなと思います。
〇できない理由が多くて、もっと前向き発言が聞きたかった。
〇給食の向上は本当にお願ひしたいです。給食の廃棄してる量など計算し、廃棄する量を減らせるよう、質の上げたものを出せる献立作り、野菜を仕入れる業者など、地域の野菜を利用するなど、見直してこどもたちにおいしい給食を提供して頂きたいと思います。

